

平成 31（2019）年度事業報告書

社会福祉法人ゆたか会

はじめに

社会福祉法人ゆたか会は、「障害者支援施設リハビリ橋本」として生活介護・施設入所支援・短期入所の 3 事業及び「生活介護事業所リハビリ橋本Ⅱ」・「地域生活相談支援センターリハビリ橋本」・「リハビリ橋本診療所」の 6 事業の経営を行う法人です。

平成 31 年度も、引き続き事業内容の質向上に努めるとともに事業経営の安定化に向け、さまざまな課題解決に取り組み、財政基盤を確立することで、利用者の満足度の高いサービスの提供に努め、入所・通所ともに前年度より高い利用率となりました。

社会現象としての少子高齢化がますます進むなか施設機能をさらに一層充実させるため、サービスの担い手である優秀な人材（人間性、知識、技能、モチベーションなど）確保と定着・育成なども引き続き積極的に行ないました。

社会福祉法人の地域貢献への期待が高まるなか、当法人も地域で生活する障害者の皆さま及び地域住民の方々の期待に応えられる施設づくりに努めています。また、各種委員会活動の活性化に重点をおき、可能なかぎり利用者 1 人ひとりのニーズに対応したサービスを提供し、各自の自立を支援してまいりました。今後も引続き以下に示しております当法人の理念、基本方針、運営方針のもとに、地域福祉の拠点として役職員一体となり、利用者や地域の方々から喜ばれ頼られる法人運営に向け努力してまいります。

懸案事項となっております入所棟建て替えについては、和歌山県・国・橋本市のご理解・ご高配を賜り、和歌山県社会福祉施設等施設整備費補助金及び橋本市社会福祉施設整備補助金の交付を頂きました。平成 30 年 9 月より改築工事が着工され、令和 2 年 3 月すべての工事が完了しました。利用者の皆様には、工事中仮設建物での生活となり、ご不便をおかけいたしました。新築建物が完成し、快適な環境で過ごしていただいております。

新築建物は、全室個室となり利用者の皆様の生活環境がより一層充実し、また感染症対策・防災機能についても格段に向上いたしました。

リハビリ橋本は、今後も地域の中核施設として安全安心な施設、親亡き後を支える施設としての役割を担ってまいります。

また、平成 29 年 4 月 1 日施行の改正社会福祉法に伴う経営基盤の強化、情報開示の推進、社会貢献活動への取り組み等社会福祉法人が備えるべき公益性・非営利性を徹底し、社会福祉法人本来の役割を今後も果たしてまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症が、全世界に蔓延し緊急事態宣言が発出されている状況ですが、常日頃より実施している感染症対策を徹底し、施設内で感染が広がることの無いよう全職員が協力し予防に努めています。利用者・ご家族の皆様には、ご不便をおかけすることも多々ありますが、命を守るためご協力をお願いします。

1. 理念・基本方針・運営方針

【理念】 「大慈大悲と人間愛」

- 【基本方針】
- i 基本的人権と自己決定権を尊重し、自立を支えます。
 - ii 心豊かなアットホームな生活を支援致します。
 - iii 地域社会の一員として、地域住民とふれあう生活を支援致します。
 - iv 透明性のある運営と随時情報公開も行ないます。

- 【運営方針】
- i いつも笑顔で敬意と思いやりをもって接します。
 - ii 1人ひとりの価値観や生き方・考え方を尊重し、自立した暮らしを支えます。
 - iii 自己選択・決定権を尊重したサービスの提供に努めます。
 - iv プライバシーを守り、質の高いサービスを提供致します。
 - v 地域住民との交流を積極的に支援致します。
 - vi 事故防止・安全管理などリスクマネジメントにインシデントレポート、アクシデントレポートを用い、安心していただけるように努めます。
 - vii 職員は職場ポートフォリオを活用し、常に自らのスキルアップをめざし、弛まぬ努力と研鑽を行ないます。

2. 入所棟改築工事経過報告

当法人では、国・和歌山県・橋本市のご理解を賜り、入所棟の改築工事を実施し、令和2年3月完了いたしました。工事の経過について、下記のとおり報告します。

平成30年6月22日	和歌山県障害福祉課より国庫補助内示
平成30年7月9日	10社による入札実施 (株)浅川組落札
平成30年9月1日	工事着手

平成 30 年 9 月 3 日 和歌山県社会福祉施設等施設整備費補助金交付決定
平成 30 年 12 月 22 日 仮設建物へ引越し
平成 31 年 1 月～3 月 旧入所棟解体工事
平成 31 年 4 月～令和元年 12 月 新入所棟建築工事
令和元年 12 月 21 日 新入所棟完成 仮設建物より引越し
令和 2 年 1 月～2 月 仮設建物解体工事
令和 2 年 3 月 新入所棟建設工事完了

3. 利用者処遇について

基本理念「大慈大悲と人間愛」を基本に、自己決定を大切にし、その人らしい安心のある生活が送れるように、利用者の立場に立って考え、福祉の心「優しく、丁寧に介護する」「温かい心」を忘れずに、いつも笑顔で敬意と思いやりをもって支援しました。

新建物に引っ越しするまでは、仮設建物での生活でしたが、事故無く、安全に過ごしていただくことができました。引っ越し後は、可能な限り家庭環境に近い環境で生活が送れるように努めています。

① 処遇・ケース会議について

月 1 回は必ず実施するとともに、必要に応じ申し送り時にも随時実施し、利用者さまの日々健康状態に応じた支援ができるように、介護方法等の注意点を互いに確認・共有し周知徹底に努めました。

② 個別支援計画について

利用者さまの主体性と自己決定を尊重しながら、アセスメントに基づいて、利用者さまとともに計画し、関わっている職員、検討するうえで必要とされる職種の参加を得て個別支援会議を適時行いました。約半年を過ぎた 10 月には、計画通り実施できているかどうか評価、見直しのため個別支援会議を行ないました。身体状況や ADL などで問題があり、見直しが必要な場合は、その都度見直しを行ないました。実施期間を経て評価を行ない、利用者さまの意志確認も行ない、計画通り実施できていない場合は、なぜ実施できなかったかを分析しました。

③ マニュアルについて

すべての職員が同一の留意事項で、同一のサービスや介護が提供できるようにマニュアルを整備・修正し、事故防止に努めました。

平成 31 年度は以下のマニュアルの改正、整備を行ないました。

- * 新入研修マニュアル 令和元年 9 月・令和 2 年 1 月一部改正
- * 医療感染症対応マニュアル 令和 2 年 2 月一部改正

④ 苦情・要望・相談受付について

本年度中の苦情・要望・相談の受付回数は 28 件でありました。毎月 1 回相談日及び年 1 回のアンケート実施・意見箱の確認により、積極的に対応を行いました。

主な内容は施設環境、短期入所、給食、対人関係、日中活動、体調などであり、すぐに解決できる内容は速やかに対応致しました。

さまざまな意見を聞き出せたことは評価でき、意見を言いやすい環境が整っております。今後も利用者さまの声を積極的に聞きだし、サービス向上に取り組んでまいります。

⑤ インシデントレポートについて

昨年度の 161 件に対し今年度 165 件の報告がありました。

165 件の内訳は、インシデント（実害なく防いだ危険）110 件、アクシデント（多少なりとも実害のあった）55 件です。

内容別では、転倒 29 件、薬 26 件・危険行為 4 件・加害行為・口論 9 件・誤嚥 2 件・発作 4 件・その他 91 件です。

今年度も毎月 1 回検討会を開催し、年 2 回の集計・分析を行いました。今後も担当部署と連携し、利用者さまの個別性に配慮しながら危険防止対策を行い、アクシデント・ゼロの施設を目指してまいります。

⑥ 職員ポートフォリオについて

職員が、各人の月間・年間など短期、中期目標や日頃の業務中に感じた気づき・疑問・不安・苦手な業務など感じたことをメモし、解決策などに配慮していく取組みを平成 21 年度から開始しております。

1 カ月に 1 度の職員会議で報告・討論し、職員同士が気づきなど問題点を共有し、疑問を解決しております。また、苦手な業務の介護方法を指導しあうことにより、職員の資質向上につながり、職員のメンタル及び介護技術向上に反映でき、利用者さまの処遇向上に大いに役立っております。

⑦ 各種行事実施について

- 【お花見会】 入所棟改築工事のため中止
- 【七夕祭り】 通所施設玄関両側に、利用者さまの願いを書いた短冊の飾りつけを行いました。
- 【盆踊り会】 入所棟改築工事のため中止
- 【観月会】 入所棟改築工事のため中止
- 【クリスマス会】 令和元年 12 月 24 日
各食堂にてクリスマス料理を食べていただきました。
- 【節分】 令和 2 年 2 月 3 日
豆まきを行い、巻寿司または散ら寿司、いわしの煮付け
- 【お楽しみ外出】 2~3 名の少人数で 27 回施行し、近隣のスーパー、レストランなど利用者の希望にそって外出行事を実施いたしました。(実施時期は 4 月~12 月)
- 【文化祭等出品・販売】
令和元年 11 月 2 日 橋本市民総合文化祭参加
令和元年 11 月 24 日 人権フェスティバル 2019 参加
- 【喫茶の日】 月 1 回のペースで 12 回行なっております。

⑧ 業者来園販売について

地元業者に被服販売をしてもらう業者来園販売を 3 回実施いたしました。

⑨ 作業療法・気晴らし療法（音楽による）・クラブ・サークル活動について

- 【陶芸】 月 1 回ペースで 13 回行い、楽しみながら、コーヒーカップ・箸置き・お皿・コップスープ皿・お茶碗などを創作し、生きがい作りに大いに役立っております。平均 10 名の参加があり、文化祭出展、夏祭りやバザーにて販売を行いました。作品作りに意欲がでて目的が達せられました。
- 【手芸】 月 2 回のペースで 22 回行ない、兜の置物・折り紙で鯉のぼり、あじさいと蛙、朝顔、貝殻で飾り・箸入れ・干支のネズミ・雪だるま・千代紙で雛人形・祝玉等に取り組み、作業療法として手の拘縮予防に役立った。平均 13 名の参加があった。
- 【紙すき】 月 5 回のペースで 57 回行ない、ポチ袋や祝儀袋を製作し、夏祭り、各イベントで販売致しました。参加 1 回あたり 10 円と小額ではありますが、分配金を渡すことができました。平均 15 名の参加を得ております。
- 【クッキー作り】 入所棟改築工事のため、作業場所が使用できなくなり中止。

【園芸】 入所棟改築のため、仮設建物での生活を少しでも楽しんでいただけるようプランターにコスモス・ひまわり・ゴーヤ等を植えました。秋には葉ボタン・チューリップの球根を植え、春にはきれいなチューリップをテーブルに飾り喜んでいただきました。
また、ボランティアの方々が夏にはセルビア・ポーチラカ、冬にはパンジーを植えに来てくれました。

【音楽療法】 毎週月・火・木・金曜の午前中に実施
余暇活動の一環として取り組み、多くの利用者に参加していただき音楽の喜びを味わっていただきました。今年度も、伸びて伸ばして体操、手遊び、ボール投げ、合奏、歌を歌いながら手話を行う等により言語訓練、記憶力向上、身体機能向上ができるよう取り組みました。平均 13 名の参加がありました。

活動回数 4月 17回、5月 15回、6月 16回・7月 17回、
8月 16回、9月 15回、10月 16回、11月 16回、
12月 16回、1月 7回、2月 11回、3月 16回
計 178回 述べ参加者 2393名

【習字】 週 1 回のペースで実施し、残存機能の低下を防ぎ、情緒安定を図ることができた。
毛筆・硬筆ともに作品を文化祭等で展示し活動の意欲向上に努めました。
計 54 回実施 平均 14 名参加

【カンカンクラブ】 利用者の四肢残存機能を生かし、屋外でアルミ缶をつぶす方法を工夫して月 1 回実施し、参加者は、楽しみながらアルミ缶をつぶしています。
つぶした缶を、業者に買い取っていただき、参加者に配分しております。平均 70 円を配分。年 11 回実施。平均 13 名の参加がありました。

【ネイル・ふれあいサークル】 ネイルサークルは週 2 回のペースで、参加の方は限られた方ですが、整容に対する興味が出て参加を楽しみにしておられ、それぞれが好みの色があり、自分の好きな色を選んで頂き塗っています。
ふれあいサークルは、写経、塗り絵、職員と話したり、それぞれが好きなことをされ、各々が自分の時間を過ごされるひと時です。今後も癒しのひと時を過ごしていただき、利用者さま相互と職員のコミュニケーションの場として活用して頂きます。

ネイル参加者平均 9 名、ふれあい参加者平均 14 名、77 回実施。

【**絵画**】 月 1 回のペースで、共同作品づくり・折り紙・塗り絵等を製作しました。参加者は大変喜んでおられ、残存機能維持低下防止に役立っています。

平均 13 名の参加がありました。

【**カラオケクラブ**】 週 3 回のペースで実施。最新の通信カラオケ機をレンタルし、新曲が歌えることとなったため、毎回皆さん楽しみにされています。発声のリハビリになると話されている方もおられます。利用者同士の仲間意識を高めることに役立っています。平均 23 名の参加がありました。180 回実施。

【**内職作業**】 主に箸いれ作業。皆さん真剣に取り組まれ、自分のペースで頑張りました。今後も業者と相談しながら収入を得る喜びをあげるよう努力してまいります。平均 6 名の参加がありました。平均年間 24,800 円の配分金を支給。212 回実施。

4. 防災訓練、健康管理について

【**防災訓練**】(消防署員立会いにて実施)

平成 31 年度は、年 3 回の防災訓練等を実施致しました。

令和元年 6 月 29 日 AED を使用した心肺蘇生訓練
窒息時の対応方法

令和元年 10 月 30 日 避難・通報訓練(日中想定)
消火訓練

令和 2 年 2 月 26 日 避難・通報訓練(日中想定)
新築建物での初めての訓練実施
避難梯子体験

令和元年 8 月・令和 2 年 2 月 消防設備検査実施

令和 2 年 3 月 11 日 消火器設置義務車両立入検査受検(マイクロバス)
備蓄品の充実を実施

【**防犯訓練**】

入所棟改築工事中であったため、実施できなかった。

【**健康管理**】

健康管理においては、常勤医師 1 名・嘱託医師 2 名・嘱託歯科医師 1 名による診察、定期健康診断、血圧測定など全身管理として各種処置を実施致しました。

また、必要時外部関連病院等への通院の送迎・付き添いも実施しました。衛生管理においては、施設玄関及び利用者トイレに設置しております手指消毒器による消毒の励行、手洗いの励行等を徹底するとともに施設内を産業医である常勤医師指導のもと清潔に保つように努めました。

また、医師指導の下、職員全員及び希望する利用者にインフルエンザワクチンの予防接種を実施しました。

3月より新型コロナウイルス感染症流行のため、手洗い・うがい・アルコール消毒の徹底、面会者・来訪者の施設内立入制限、毎朝の職員・利用者の体温測定実施等感染防止の取り組み実施。

令和元年 5・6月	利用者定期健康診断・歯科検診
令和元年 7・8・9月	職員定期健康診断 職員ストレスチェック実施
令和元年 11月	入所利用者定期健康診断
令和元年 11月	インフルエンザワクチン接種
令和元年 2月	介護職員健康診断及び腰痛検査

5. 主な設備、備品等の補充内容

- (1) 新入所棟完成
- (2) 通所棟・作業棟 LED 設備
- (3) 新入所棟完成に伴う厨房機器
- (4) 利用者用電動ベッド 59 台
- (5) 歯科診療用ユニット
- (6) 訓練機器
- (7) 全自動洗濯機・乾燥機
- (8) 介護浴槽ジェスト G・介護浴槽トウッティ

6. 補助金受給報告

- | | |
|------------------------|---------------|
| (1) 和歌山県社会福祉施設整備費補助金受給 | 303,389,000 円 |
| (2) 橋本市社会福祉施設整備補助金受給 | 10,000,000 円 |

7. 建物など点検・整備・修繕実施内容

関係法規に基づいて

- (1) 社用車全車 6 ヶ月に 1 回定期点検実施
- (2) 消防設備定期点検

(3) 建物法定点検

8. 職員体制（職種別職員数）について 令和2年3月31日現在
施設長 1名・常勤医師1名・事務長 1名（相談支援センター長兼務）
通所施設長 1名・看護師 3名・サービス管理責任者 2名
主任生活支援員 2名・副主任生活支援員 2名・相談支援専門員 1名
生活支援員 45名（内パート8名）・管理栄養士 1名
嘱託医師 2名・嘱託歯科医師 1名・嘱託理学療法士 1名
合計 64名

9. 年間利用者数について

施設入所支援利用者	4月～3月延利用日数	18,290日
	(平均利用者数)	50.0人/日 利用率100%
生活介護利用者数	4月～3月延利用日数	13,091日
	(平均利用者数)	50.0人/日 利用率100%
		年間開所日数262日)
ショートステイ利用者	年間延べ利用日数	1,875日
	(年間平均利用者数)	5.2人/日 利用率130%
		空床型利用含む
生活介護Ⅱ利用者数	4月～3月延べ利用者数	7,379人
	(平均利用者数)	28.5人/日 利用率95.0%
		年間開所日数259日)

10. 監査受検状況

和歌山県指導監査

令和元年9月13日	一般相談支援 事業の実施状況・従業者の経験年数の 揭示を行うよう指摘 改善済み
令和2年1月21日	リハビリ橋本Ⅱ(生活介護) 指摘・指導事項なし

橋本保健所給食施設立ち入り指導

令和2年1月27日	指導事項無し
-----------	--------

橋本市指導監査

令和2年3月10日	特定相談支援 利用契約をしたときは、市町村に報告す るよう指摘 改善済み
-----------	--

監事監査実施状況

令和元年5月22日	特に指示・指摘事項無し
-----------	-------------

外部監査実施状況(税理士による会計検査)

令和元年5月17日

特に指示・指摘事項無し

1.1. 役員会開催状況

- (1) 令和元年6月1日(土) 平成30年度事業報告承認・決算承認
社会福祉充実残額承認
運営規定変更承認
次期理事及び監事候補者選任
評議員会開催日承認
入所棟改築進捗状況報告
中区分予算流用報告
3~5月業務執行状況報告
- (2) 令和元年6月15日(土) 新理事による理事長互選
- (3) 令和元年11月9日(土) 入所棟改築工事進捗状況報告
評議員候補者の選任
評議員選任解任委員会開催について
6月~10月業務執行状況報告
- (4) 令和2年3月28日(土) 入所棟改築工事完了報告
和歌山県・橋本市指導監査結果報告
紀陽銀行借入条件報告
平成31年度第1次補正予算承認
令和2年度事業計画承認
令和2年度当初予算承認
11月~2月業務執行状況報告

1.2. 評議員会開催状況

- (1) 令和元年6月15日(土) 監事監査結果報告
顧問税理士会計検査結果報告
入所棟改築工事進捗状況報告
社会福祉充実残額算定結果報告
理事・監事の選任
平成30年度事業報告承認
平成30年度決算承認

1.3. 広報活動・情報公開について

法人ホームページによりインターネット上での情報公開を行いました。

必要な都度更新を行い、今後も適時情報公開を行ないます。
ホームページリニューアル準備を行いました。

1 4. 実習生受け入れ状況

(1) 大阪城南短期大学

平成 31 年度介護実習指導者会議参加 実習依頼なし

(2) 教員免許取得のための介護体験

令和元年 8 月 12 日から 8 月 19 日 1 名

令和元年 9 月 16 日から 9 月 20 日 1 名

令和元年 10 月 21 日から 10 月 25 日 2 名

(3) 和歌山県立医科大学

令和元年 8 月 26 日から 8 月 27 日 4 名

令和元年 9 月 2 日から 9 月 3 日 3 名

1 5. 職場体験学習(柱本小学校)受入状況

工事中のため平成 31 年度受け入れ無し

1 6. 職員会議実施状況

- | | |
|----------------------|---|
| (1) 平成 31 年 4 月 27 日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
新規利用者状況報告 |
| (2) 令和元年 5 月 29 日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
利用者 1 名現状報告 |
| (3) 令和元年 6 月 29 日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について |
| (4) 令和元年 7 月 24 日 | 各委員会報告
次月行事予定について
利用者 2 名現状報告 |
| (5) 令和元年 8 月 31 日 | 各委員会報告
給食会議
次月行事予定について |
| (6) 令和元年 9 月 25 日 | 各委員会報告
次月行事予定について
利用者 2 名現状報告 |
| (7) 令和元年 10 月 23 日 | 各委員会報告 |

- (8) 令和元年 11 月 23 日 次月行事予定について
利用者 2 名現状報告
入所棟引っ越しについて
各委員会報告
給食会議
- (9) 令和元年 12 月 18 日 次月行事予定について
次月行事予定について
利用者 2 名現状報告
入所棟引っ越しについて
- (10) 令和 2 年 1 月 18 日 各委員会報告
給食会議
- (11) 令和 2 年 2 月 19 日 次月行事予定について
各委員会取り組み報告
次月行事予定について
利用者 2 名現状報告
- (12) 令和 2 年 3 月 18 日 各委員会取り組み報告
コロナウイルス感染防止について

17. SD（スタッフディベロップメント）研修実施状況（内部研修）

- (1) 平成 31 年 4 月 27 日 中堅職員研修参加者による伝達研修
講師 新田生活支援員
アサーティブ研修参加者による伝達研修
講師 中谷副主任・保井生活支援員
リーダーシップ研修参加者による伝達研修
講師 北谷生活支援員
- (2) 令和元年 6 月 29 日 AED を使用した救急訓練と窒息時の対応
講師 橋本消防署員 2 名
- (3) 令和元年 8 月 31 日 特定処遇改善加算についての説明
講師 亀谷事務長
日常の記録の取り方研修参加者による伝達研修
講師 山下生活支援員
福祉サービス接遇マナー研修参加者による伝達研修
講師 松山生活支援員
アンガーマネジメント研修参加者による伝達研修
講師 西井生活支援員

福祉レクリエーション研修参加者による伝達研修

講師 石井生活支援員

(4) 令和元年 10 月 23 日 橋本市社会福祉施設連絡会合同人権研修

講師 金村 義明 氏

(5) 令和元年 11 月 23 日 ノロウイルス・食中度予防研修参加者による
伝達研修

講師 青木・松山生活支援員

(6) 令和 2 年 1 月 18 日 コンプライアンス研修参加者による伝達研修

講師 中谷生活支援員

初任者研修参加者による伝達研修

講師 川下生活支援員

面接技法とアセスメント力向上研修参加者による伝達研修

講師 中谷副主任生活支援員

認知症ケア研修参加者による伝達研修

講師 湊生活支援員

18. 職員外部研修会参加状況

- (1) 平成 31 年 4 月 17 日 日常の記録の取り方研修 1 名参加
- (2) 平成 31 年 4 月 24 日 福祉サービス接遇マナー研修 1 名参加
- (3) 令和元年 5 月 15 日 福祉レクリエーション研修 1 名参加
- (4) 令和元年 5 月 21 日 コンプライアンス研修 1 名参加
- (5) 令和元年 6 月 4 日・5 日 初任者研修 1 名参加
- (6) 令和元年 6 月 6 日 衛生管理研修 1 名参加
- (7) 令和元年 6 月 27 日 コミュニケーションスキル向上研修 1 名参加
- (8) 令和元年 7 月 9 日 面接技法とアセスメント力の向上研修
1 名参加
- (9) 令和元年 7 月 19 日 認知症ケア研修 1 名参加
- (10) 令和元年 8 月 7 日 福祉避難所運営に関する研修 1 名参加
- (11) 令和元年 8 月 7 日 介護技術研修 I 2 名参加
- (12) 令和元年 8 月 10 日 アンガーマネジメント研修 1 名参加
- (13) 令和元年 8 月 24 日 障害者芸術文化活動に関する人材育成
研修 1 名参加
- (14) 令和元年 9 月 9 日 福祉避難所運営に関する研修 1 名参加
- (15) 令和元年 9 月 10 日 感染症予防対策研修 1 名参加

- (16) 令和元年 9 月 24 日 感染症ベストプラクティス研修 1 名参加
- (17) 令和元年 10 月 1 日・2 日・
4 日・7 日・11 日・16 日
18 日・25 日・29 日 喀痰吸引研修 1 名参加
- (18) 令和元年 10 月 3 日 公正採用選考人権啓発研修 1 名参加
- (19) 令和元年 10 月 25 日 感染症ベストプラクティス研修 1 名参加
- (20) 令和元年 10 月 29 日 介護技術研修Ⅱ 2 名参加
- (21) 令和元年 11 月 5 日 年金委員・健康保険委員合同研修 1 名参加
- (22) 令和元年 11 月 6 日 食品表示推進者育成研修 1 名参加
- (23) 令和元年 11 月 6 日 障害者虐待防止研修 1 名参加
- (24) 令和元年 11 月 7 日 安全運転管理者講習 1 名参加
- (25) 令和元年 11 月 21 日・22 日 和障協特別研修 1 名参加
- (26) 令和元年 11 月 21 日 認定産業医研修 1 名参加
- (27) 令和元年 11 月 28 日・29 日 近障協研究大会 4 名参加
- (28) 令和元年 12 月 5 日 問題解決法研修 1 名参加
- (29) 令和元年 12 月 11 日 クレーム・苦情対応研修 1 名参加
- (30) 令和元年 12 月 12 日 サービス管理責任者更新研修 1 名参加
- (31) 令和元年 12 月 19 日 高齢者虐待防止研修 1 名参加
- (32) 令和元年 12 月 19 日 相談支援従事者専門コース別研修 1 名参加
- (33) 令和 2 年 1 月 7 日 アサーティブ研修 1 名参加
- (34) 令和 2 年 1 月 21 日・22 日 チームリーダー研修 2 名参加
- (35) 令和 2 年 1 月 29 日 医学・緊急時対応研修 1 名参加
- (36) 令和 2 年 1 月 30 日 地域リーダー養成研修 1 名参加
- (37) 令和 2 年 2 月 7 日 感染症ベストプラクティス研修 1 名参加
- (38) 令和 2 年 2 月 19 日 橋本市防火管理者研修 1 名参加

19. ボランティア協力・活動状況報告

【ほのぼの会】

平成 31 年 4 月 9 日	4 名	喫茶手伝い
令和元年 5 月 14 日	5 名	喫茶手伝い
令和元年 6 月 11 日	4 名	喫茶手伝い
令和元年 7 月 9 日	4 名	喫茶手伝い
令和元年 9 月 10 日	4 名	喫茶手伝い
令和元年 10 月 8 日	4 名	喫茶手伝い
令和元年 11 月 12 日	4 名	喫茶手伝い
令和元年 12 月 10 日	6 名	喫茶手伝い

令和2年1月14日	6名	喫茶手伝い
令和2年2月11日	5名	喫茶手伝い

【民生委員ことぶき会】

入所棟建替え工事のため、受入なし

【行事協力ボランティア】

入所棟建替え工事のため、受入なし

【本の会コスモス】

入所棟建替え工事のため、受入なし

【介護予防応援隊】

入所棟建替え工事のため、受入なし

【伊都管弦楽団アンサンブル】

コロナウイルス感染症対策のため受入なし

【紀見北地区民生委員】

入所棟建替え工事のため、受入なし

【個人ボランティア】

学生1名施設内清掃ボランティア2日間

【サマーボランティアスクール】

令和元年7月24日	橋本高等学校2年	1名
令和元年8月8日	18歳男性	1名
令和元年8月12日	橋本高等学校2年	2名
令和元年8月13日	橋本高等学校2年	1名
令和元年8月13日	緑涼高等学校2年	1名

平成31年度も多くのボランティアの皆様にご協力の申し出を頂きましたが、入所棟建替え工事のため受入が困難となり、やむなくお断りすることが多くありました。申し出頂いた皆様には、感謝致しております。また、3月よりは、コロナウイルスの感染予防のため、訪問をご遠慮いただくこととなり、ボランティアの皆様の活動は、停止いただいているところです。早くコロナウイルスが終息し、完成した新入所棟にて、多くのボランティアの皆様をお迎えできることを切に願っております。

20. 地域における公益的な取り組みについて

- ① 夏祭り・観月会・お花見会等の行事を地域住民と共に開催
- ② 災害時の福祉避難所として指定
- ③ 相談支援事業による災害時に備えた相談支援体制の構築

- ④ 地域自立支援協議会事務局を担当
- ⑤ 積極的なボランティア受入・育成
- ⑥ 地域住民自治会への施設無償開放(研修・会議・集会場所の提供)
- ⑦ 日本財団社会貢献自販機の設置 (平成 31 年度 83,640 円の貢献)
- ⑧ 小学校の体験学習受入
- ⑨ 大学・専門学校からの実習生受入
- ⑩ 各種福祉団体・支援学校・民生委員への協力
- ⑪ 車いす無償貸出
- ⑫ 近隣保育施設行事への協力・駐車場解放

2 1. 相談支援事業について

障害者地域生活相談支援センターリハビリ橋本では、自立した日常生活又は社会生活を営むことが困難な障害のある方に対し、生活相談、医療相談を中心に相談支援事業を実施しました。

相談支援専門員の活動として、毎月 1 回の各市町での定例報告会、情報交換会で担当者と連携を取り相談支援事業を展開いたしました。ケース検討を重ね課題が明確となり、さらには、地域の課題まで提示していくことができました。今後も、ソーシャルワークの基本ともいえる個別ケースにじっくり関わっていく重要性を認識し、自己決定を支援してまいります。

また、橋本伊都自立支援協議会を中心に、未だ伊都圏域では整備できていない地域生活支援拠点の整備を早急に進めます。

平成 31 年度中の相談支援件数は、683 件 (訪問 110 件・来訪 101 件・同行 39 件・電話・メール 218 件・個別支援会議 66 件・関係機関 148 件・その他 1 件)でありました。

相談者の障害別の内訳は、身体 297 件・知的 217 件・精神 121 件・高次脳機能障害 0 件・重症心身障害 47 件等でありました。

相談内容については、福祉サービスの利用支援・経済的基盤の確保支援・就労支援・日常生活支援・権利擁護支援・住居支援・就学、進路支援・医療機関よりの相談、不安の解消・情緒支援等でありました。平成 24 年度よりサービス利用開始にあたり作成が必要となった利用計画書の作成業務を新規申請者及び施設入所者を対象に平成 31 年度中に 328 件作成いたしました。

2.2. 各委員会取り組み報告

(1) 防災委員会

- ① 消防訓練企画立案、実施
- ② 救急訓練企画立案、実施
- ③ 消防設備法定点検立会い
- ④ 非常通報装置連絡先の見直し
- ⑤ 消火器配置図の作成
- ⑥ 消火器設置義務車両立ち入り検査立会い
- ⑦ 消防計画・防災計画
- ⑧ 地震対策点検の実施
- ⑨ 緊急連絡網作成

(2) 介護事故防止委員会

- ① インシデント・レポート集計・検討・防止対策の立案
- ② 月間目標の樹立
- ③ 介護事故防止研修企画立案

(3) 医療感染症対策委員会

- ① MRSA・ノロウイルス対策の実施
- ② 隔離部屋の確保
- ③ 感染予防エプロンの購入
- ④ 体調管理表作成・設置
- ⑤ インフルエンザ対策の実施
- ⑥ 健康診断の計画及び実施
- ⑦ マニュアル改正
- ⑧ SD研修実施
- ⑨ 食中毒防止対策

(4) 生活向上・虐待防止委員会

- ① マニュアルの見直し・改正・新規作成
- ② 日中活動充実のための取り組み
- ③ 介護方法の見直し
- ④ 虐待防止チェックリストの活用
- ⑤ 医務講習会の企画立案
- ⑥ 虐待防止研修・人権研修の実施

(5) 環境整備委員会

- ① 施設内外清潔保持対策立案
- ② 利用者居室等のカーテン・網戸清掃
- ③ エアコンフィルター清掃

- ④ 窓拭き・くもの巣取り実施
- (6) 給食委員会
 - ① 行事食の立案
 - ② 嗜好調査の実施
 - ③ 衛生管理・食中毒予防の実施
 - ④ 食事申込表の管理
 - ⑤ 誤嚥防止
- (7) 自己点検評価委員会
 - ① ポートフォリオ作成・活用
 - ② 自己評価実施・集計・検討
- (8) 広報委員会
 - ① 広報誌の作成・配布
 - ② ホームページの更新
 - ③ 各行事の広報
- (9) 苦情解決対策委員会
 - ① 意見箱の点検(毎日)
 - ② 相談・苦情受付の日を設定(毎月 1 回)
 - ③ 苦情に限定せず、施設への意見や個人的な相談を積極的に聞き出す
 - ④ 年 1 回のアンケート実施
- (10) 安全衛生管理対策委員会
 - ① 車両の定期点検立案・実施
 - ② 施設建物定期点検
 - ③ 施設周囲定期点検
 - ④ 利用者車椅子定期点検
 - ⑤ 備品安全点検
 - ⑥ 労災事故防止対策立案・実施
- (11) 褥創対策委員会
 - ① 褥創診療計画の作成
 - ② 褥創防止対策の企画立案
- (12) SD委員会
 - ① 職員研修の企画立案
 - ② SD研修実施

尚、補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成していない。